



■フィテサ社 (ブラジル)

スパンメルト能力の倍増を計画

ブラジルの不織布メーカー、フィテサ社は、06年にライフェンハウザー社製ラインを新設し、スパンメルト年間生産能力を3万tに倍増させる計画である。

年間生産能力1万5,000tのマルチビーム搭載ライコフィル第4ラインは、06年後半に稼働開始する予定である。新ラインが設置されるグラバタイ工場は、現在、スパンメルトを約1万5,000t/年生産している。

極細繊維の処理機能を有する新ラインは、トップシート、漏れ防止ギャザー、医療用などのサニタリー用ディスプレイ製品素材を生産する。同社は、新ラインで生産する製品を国内、地元市場向けに出荷する。現在、同社の売上の78%は国内市場向けである。

03年末、同社は生産能力の増強を発表。800万ドルを投じ、第2メルトブローンの増設、4.2m幅スパンボンドラインへの第2ビームの設置を行った。この増設により、同社の年間生産能力はスパンボン드가1万5,200t、メルトブローンが2,200t、カード式サーマルボン드가3,600tとなり、従業員は約270名に増員された。なお、同社の03年売上は3,800万ドルであった。

■アマンテア・ノンウーヴンズ社(米国) アフリカ系不織布メーカーの新展開

プロクター&ギャンブル(P&G)社が共同スポンサーとなっている紙おむつレイヤーメーカー、アマンテア・ノンウーヴンズ社は、2月にオハイオ州工場の起工式を行った。

同社は現在、2,400万ドルを投じ、シンシナティに9ヵ所ある連邦政府指定の権限委譲区域の1つ、テックソルブ・ビジネスパークの7万7,000平方フィートの敷地に新工場を建設中である。

同地域は、連邦政府プログラムにより、10年間で1億ドルが投入され、官民が協力して資本誘致を行っている。アマンテア社は初のアフリカと米国の合弁不織布メーカーで、少数民族が所有する不織布メーカーの支援は、P&G社の長期目標の1つであった。

P&G社は04年7月にアマテンテア社の設立を発表。P&G社は、BBAファイバーウェブ社、アマンテア社との間で、契約期間18ヵ月、3,000万ドル規模の不織布供給契約を交わし、BBA社、アマンテア社は共同で米国国内の紙おむつ素材、全世界のタンポン素材の物流管理を行ってゆく。

工場完成により、アマンテア社は1億ドルを超える複数年契約との考えられる契約にも一部として、第1期供給分の不織布生産を開始する。P&G社への供給契約は第3期で完了するが、アマンテア社は、従来とは異なる消費者市場での不織布・類似製品事業展開を目指す。

■オンテックス社 (欧州ほか)

欧州などで事業拡大中

欧州最大のサニタリー・ディスプレイ製品メーカー、オンテックス社は、2億~2億5,000万ユーロを投じ、ロシア、スペイン、アルジェリア、チェコの4ヵ国で工場建設・拡張工事を行って

いる。同社は03年にポール・ハルトマン社を買収した。

敷地面積22エーカー強のモスクワ新工場は、第3四半期に生産を開始する計画である。オンテックス社はロシア市場に進出して15年になり、新工場の敷地近くの事業所で非製造事業を行っている。

また、アルジェリア工場は、06年第1四半期に開設される予定である。稼働当初は2ライン以上で女性用サニタリー製品とベビー用紙おむつを生産するが、2、3年以内に全製品ラインの生産を行う予定である。

同社では第1四半期にスペインにも第2工場を開設する計画である。新工場はスペインの既存工場の4倍近い敷地に建設され、生産能力は2倍となる。新工場は、同社の製品ラインすべての生産を行い、既存工場は倉庫として使用し、最終的には売却される。

■ポール・ハルトマン社 (ドイツ)

フィキシーズ紙おむつ事業を売却

ドイツのサニタリー・医療製品メーカー、ポール・ハルトマン社は、低迷するフィキシーズの紙おむつ事業をフランスのサニタリー・ティッシュメーカー、ノヴァケア社に売却すると発表した。

売却は7月1日に完了し、リグッツィCEO率いるハルトマン社は今後、ドイツの国民健康保険の処方対象である大人用失禁製品を含む医療用製品の販売に注力してゆく。同社は、先進工業国における平均寿命が伸びているため、失禁製品分野での指導的地位をさらに強固なものにしたいとしている。欧州単独でも失禁製品市場は約4~5%/年の成長をみせており、同社のルーツである医療用製品への復帰は以前より予想されていた。

フィキシーズはかつて同社の最大ブランドで、ドイツ紙おむつ市場において第2位の地位にあった。しかし、02年

以来、同社のシェアは過去10年の22%レベルから20%に落ち込んでいた。なお、プロクター&ギャンブル社のパースブランドは市場の45~55%を占有している。

■ブリティッシュ・ヴィタ社（英国）

テキサス・パシフィックが買収

米国の投資会社、テキサス・パシフィック・グループは、不織布・フォーム製品メーカー、ブリティッシュ・ヴィタ社を現金12億5,000万ドルで買収すると発表した。買収には、少なくとも75%の株主の承認が必要で、決定は9月1日までに終わる。

ヴィタ社の04年の収益は、前年比11%減で4,290万ポンド、売上は前年比2%増で9億9,590万ポンドであった。同社は工業用ポリマー、セルラーフォーム、不織布の3つの生産部門を展開している。

不織布部門は3部門のうちもっとも小規模で売上9,290万ポンド、収益150万ポンドだが、自社を欧州最大手ハイロフトポリエステル・メーカーと位置付けている。同社は医療用クリーニングワイパーを含むサニタリー製品、フィルター、自動車用素材が好調と見られている。

不織布部門はリベルテックス、ポートウェイズ、ヴィタラクシアン、ヴィタファイバーズの4部門で構成。ベルギー、スウェーデン、フランス、英国、米国に工場を所有している。他の2部門はサーモプラスチックシート、各種フォームを生産している。同社は併せて110工場を保有し、8,000名近い従業員を雇用している。

なお、テキサス・パシフィック社はTPGパートナーズ社を通して株式購入のために58億ドルを入手可能である。

■コンチェルト・インダストリーズ社(加)

INDEX05で今後の成長を示唆

企業再編成により経営再建を果たし

■ SINCE2005

9月26~28日に上海で開催

今回で11回を数えるSINCE2005(11th Shanghai International Nonwovens Conference & Exhibition)が、9月26~28日に中国・上海のインテックス上海で開催される。世界から200社を越す企業が出展、日本からはクラレクラフレックスはじめサンダイヤポリマー、トーマン、双日、瑞光、オルガン針、化繊ノズル、日本ノズルなどが出展する。

また、27、28の両日、会議も同時開催され16の講演が行われる。

たカナダのエアレイドメーカー、コンチェルト・インダストリーズ社の新社長トニー・モルソー氏は、INDEX05の席上で、企業成長を目指し、中国かインドで新規事業を展開する計画であると発表した。

また、同氏は同社事業が年末までに採算レベルまで回復できると予測している。同社は手始めに、カナダのティルトン、ガティノーの2カ所にドイツ工場と同程度の効率的な工場を建設する。

コンチェルト・インダストリーズ社は、アメリカのспанレースメーカー各社が同社のワイパー市場のシェアを奪っている現状に対し、迅速な対応が求められている。ワイパーはカナダの同社事業の中で売上の大半を占めている。現在、カナダにおける同社売上の3/4は女性用サニタリー製品が占め、ドイツ工場の生産量の95%は女性用サニタリー製品が占めている。

なお、新社長は、カナダ企業、ヴックウェスト社を破産保護から立て直した後、コンチェルト社の社長に就任した。

■ナショナル・プレスト（米国）

紙おむつの生産を計画

ウォルマート・ストアの家庭用電化製品サプライヤー、ナショナル・プレス



日本不織布協会では、同展示会の視察ツアーを実施する。9月25日大阪発、同28日到着で1人当たりの費用は125,000円。

問合せ先は、(株)インセンティブ村松氏まで。TEL06-6543-8875

<http://www.since2005.com/>

ト・インダストリーズ社は、紙おむつ事業に対する関心の高さを示すように、3,600万ドルを投じ、ベビー用パンツタイプの紙おむつと大人用失禁製品の生産拡大を図る計画である。

同社のプレスト・アプソベント・プロダクツ部門は、大人用失禁製品向け4ライン、ベビー用製品向け1ラインを購入し、05年末までに全ラインの生産を開始する計画である。新ラインの一部はカートGジョア社製。新ラインはフル稼働で月産数百万ユニットの生産能力を有する。新ラインは本社のあるウィスコンシン州に設置され、サニタリー製品の生産用に30万平方フィートの土地が割り当てられる。

この拡張工事は、州と地方政府もコストの一部を負担している。ウィスコンシン州は、同社に25万ドルの融資を行った。また、オークレア市は14万1,000ドルの融資を行い、5年後に同社が財政目標を達成した場合、返済が免除になる。州によれば、事業拡張に伴い同社が新規採用する予定の従業員は120名。

■フロイデンベルク社（ドイツ）

今後の目標と課題を発表

世界最大の不織布メーカー、フロイデンベルク社社長、ステファン・タンダ

氏は、INDEX05で、同社の再活性化に向けた当面の目標と課題について概要を述べた。

タンダ氏によれば、同社は主力事業が市場動向や原材料価格の圧迫を受ける状況下でも、製品の品質を向上し、技術革新に注力し、新成長分野を開拓しなければならないという。

同社の00～03年の売上は横ばいであった。収益の第1位を占める芯地は、過去3年間、企業全体のリストラ、生産シフトを行ったにもかかわらず、売上が長期にわたり落ち込み、同社は今後さらに大きな変革を行ってゆく。今後5～6年以内に、同社の欧州の芯地生産の半分をアジアへ移転する計画である。

アジアの同社事業の大半は合併事業であり、売上に貢献しているが、利益率は低い。同社は、今年半ばには中国の新ラインで芯地生産を開始する。

■メンリッケ社（欧州）

英国のエイパックス社が買収

英国の非公開株式投資会社、エイパックス・パートナーズ社は、スウェーデンの医療用ディスプレイメーカー、メンリッケ・ヘルスケア社をベンチャーキャピタル投資会社、ノルディック・キャピタル社から買収することを発表した。

メンリッケ社は、医療用ガウン、ドレープ、キャップ、フェースマスクを始め、多様な創傷ケア製品を開発、生産、販売している。

同社は、フィンランド、ベルギー、チェコ、メキシコ、タイに工場を所有し、4,000名の従業員を雇用している。同社の04年利益は前年比2.4%増の790万ユーロ、売上総利益は前年比40.8%増の4億7,650万ユーロ。

同社売上の2/3を占めるのは、手術用製品、創傷ケア用品である。同社は欧州の手術用製品市場の約27%のシェアを誇り、同市場で最大手企業。主要顧客層

は、救急処置・ホームケア部門で、病院、ヘルスセンターがそれに続く。

メンリッケ社は97年にスウェーデンのSCA社の臨床部門とフィンランドのタムロ・グループのコルミセット事業部が合併して設立された。

■ネットコ・ハイジーニック（フランス） 紙おむつの新会社を設立

フランスで30年間紙おむつ事業を展開した後、買収時の契約で3年間、紙おむつの販売ができなかった、プロディジ社の前経営者ジャン-マルク・ブルタン氏が業界に復帰する。

ブルタン氏は、自分が所有していたプチフォレ工場を買収し、今年の夏、1ラインでプライベートレーベルの紙おむつ生産を開始する計画である。新会社名はネットコ・ハイジーニック・プロダクツ社。ブルタン氏は主要株主となる。同氏は新会社を高品質製品で粗利を増やし、6ヵ月ごとに新製品を発表して事業を成功させたいとしている。顧客はフランスと近隣のベネルクス諸国の小売店である。

同社は05年夏、軽度失禁製品ラインの稼働を開始する計画である。今後3～4年で生産ラインを1年に1ラインずつ増設していく。これまでに同氏はCPID紙おむつラインに300万ユーロ、建家の建設に200万ユーロを投じている。新ラインは、週5日稼働で年間2億ユニットを生産する。

■ノイマグ社（ドイツ）

フェーラー社を買収

ドイツのノイマグ社は、ニードルパンチ機器メーカー、フェーラー社の買収を発表した。フェーラー社はオーストリアの家族経営の企業で、カードライン/紡績機メーカーで、従業員は約180名、05年度売上は3,000万ユーロ程度と予想される。

フェーラー社は、ノイマグ社が今年買収した3社目の不織布機器メーカー

で、02年以降では5社目になる。ノイマグ社は、不織布機器メーカーを買収することで、既存事業を強化し、顧客に個別のソリューションを提供したいとしている。

たとえば、顧客がルーフィング基布開発に興味を示している場合でも、ノイマグ社は、現在、フェーラー社製カード式ニードルパンチマシンのほか、エーソン社製スパンボンド基布マシンの提供も可能である。

さらに同社は、1月に株式の大半を取得したアウトテファ・オートメーション社のクロスラップ・スパンボンド素材マシンの販売も可能となっている。

■ファイバーテックス社（デンマーク） スパンメルトラインを増設計画

デンマークのファイバーテックス社は、欧州での事業展開に向けて、第3のスパンメルトラインの購入を検討している。これは、5月末のデンマークでの取締役会で購入が承認される見込み。

これが承認されれば、同社はサニタリー製品向けに4.2mのライフェンハウザー社製ライコフィル4ラインを購入する。プロジェクト費は全体で約4,500万ドル。

同社はデンマーク関係官庁に対し、同社本社工場の電力費用の値下げを申請しているが、これが実現しない場合、プロジェクトは海外で行われる可能性も出てくる。

現在、デンマークの電力使用税は、実質電力料金の2倍以上に相当しており、この電力費用の問題が、スパンボンドラインの購入決定を遅らせている。

新ラインは、同社にとって欧州第3の生産ライン。同社は、すでに4.2mライコフィル3SMMS、4.2m幅ライコフィルSSMMSラインを保有している。また、マレーシアでもSMMS不織布を生産しており、今年第2のSMMSラインを増設する予定である。